

社協の移動販売「いづかし号」だより

障がいのある人の社会参加や就労の場づくりの環境として、買い物に困難になっている人々が、住み慣れた地域で暮らし続けることを応援するため移動販売を行っています。

【訪問日】 毎週水曜日（原則、祝日もあり）

【販売時間・場所】

- 10:00 中持会館
- 10:40 小井 広田さん宅前
- 11:00 小井 井村さん宅車庫
- 11:20 釜口漁港前
- 13:10 白山会館
- 13:45 野田会館
- 14:05 釜口老人福祉センター
- 14:15 上島会館



☆電話注文承ります☆

ご注文品を販売日（水曜日）にお持ちします。前日のお昼までにお電話ください。

ご注文や商品に関するお問い合わせは、
地域生活多機能拠点「いづかしの社」
淡路市仁井 1478 TEL: 80-2678
FAX: 80-2677

子どもの発達や子育てについて一緒に学ぼう

「これからの時代の子育てを考える」

日時：① 9月24日（金）10:45～11:45 頃
② 10月22日（金）13:00～14:00 頃
講師：藤谷智子教授（武庫川女子大学）
場所：おむすび交流の場 アルクリオ 5組程度
オンライン（ZOOM）参加 5組程度
※新型コロナウイルスの感染状況をみて、日程・場所の変更があります。変更の場合はSNS、まあるくHPにてお知らせ致します。
参加費：無料
予約方法：電話にて承ります
TEL 70-1472（平日 10時～16時）
（特非）淡路島ファミリーサポートセンターまあるく
住所 淡路市志筑新島 10-3 アルクリオ 3階
※この事業は、2021年度「ひょうご子育てコミュニティ（HKC）助成事業」により実施しています。

採用者募集中!! 社協と一緒に働きませんか!?

- ◎福祉・介護職未経験の方も充実研修で安心…
- ◎子育てや介護との両立も大丈夫。働くママさん応援してます!!
- ◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!!
お気軽にご連絡ください。
- ① 事務補助・地域支援員（パート）
資格 自動車免許
- ② デイサービス介助員（パート）＜北淡・一宮＞
資格 自動車免許
- ③ 介護支援専門員（嘱託・パート）
資格 自動車免許、介護支援専門員
- ④ 障がい者作業所支援員（パート）
資格 自動車免許
- ⑤ グループホーム支援員（パート）＜津名＞
業務内容 知的障がいのある人が暮らすグループホームでの支援業務（夜勤あり）
資格 介護福祉士・ヘルパー2級以上優遇

★業務内容等は、お気軽にお問い合わせ下さい。

淡路市社協 なぎ、やまさき TEL: 62-5214

『保険金の手続きサポートの トラブルにご注意!!』



「家の修理に保険金が使えない」という住宅修理サービスなどのトラブルが増えています。勧誘時と実際の契約が違う、嘘の理由で保険請求を行うなどのトラブルが多いです。勧誘されてもすぐには契約せず、まずは加入先の保険会社、代理店に相談してください。不審・不安な時は
淡路市消費生活センター0799-64-0999まで

すまいる ひがしうら

編集・発行：淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンターひがしうら
淡路市久留麻 239-1 東浦事務所内
電話 0799-74-4877
FAX 0799-75-2025
E-mail higashiura@awaji-csw.or.jp

第118号

2021年9月発行

『つながり』を切らないために… 共生循環型地域社会づくりを目指して

再度緊急事態宣言が発出され、会議やふれあいサロン等の集まりごとを開催することが難しくなりました。コロナ禍でも私たちの日々の暮らしがあり、町の中で住民のみなさんの様々な工夫や取り組みに触れることができました。

私たちが住み慣れた町で元気に自分らしく暮らしていくためには、やはり「人とのつながり」が欠かせません。その「つながり」の中でお互いの気かけ合いや見守り合いが生まれています。一方的ではなく、お互いに「助けられたり助けたり」が、ぐるぐると循環していくようなまちづくりを目指していきたいと思います。みなさんから聞き取り、工夫や活動の一部をご紹介します。

朝、決まった時間に散歩をして「おはよう」と声をかけたり、手をあげて元気を報告しあったり見守り合いをしています。（浦地区）

一人暮らしや高齢者世帯の知合い同士で、体調等についてお互いにこまめに連絡をとりあい、安否確認をしています。（浦地区）

消毒の徹底、感染対策を行い、サロンを開催。いつも会場で食べるお弁当も、今は持ち帰り各自自宅で食べています。（仮屋地区）

雨の日以外、毎日夕方に海辺で集まって話をしていきます。ここに来て、みんなとしゃべることが楽しみ。自然とお互い気かけ合う存在になりました。（仮屋地区）



毎週、移動販売「いづかし号」に買い物に行き、そこがご近所さんと顔を合わせ情報交換の場に。（釜口地区）

毎日1時間ぐらい自転車に乗って、会った人と会話するように心がけています。（仮屋地区）

遠方に住む家族と連絡をとるため、スマートフォンを購入して練習中。（釜口・仮屋・浦地区）

今年220名が参加されたプランターファーム見守りプロジェクト。1本の「苗」を通して、声のかけ合い、野菜の育て方の教え合い、収穫した野菜のおすそ分け等、つながりの機会が増えています。（釜口・仮屋・浦地区）

ふれあいサロンを予定していたところ緊急事態宣言が発令されたため、ボランティアのみなさんが手分けして、会員宅を訪問。会場ですらだった、カレンダー塗り絵・脳トレプリントを配りました。（仮屋地区）



ありがとうございます この広報誌は、皆さんからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。

☆この広報誌が不要となった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします☆

双方向型の広報誌づくりをめざして

みなさまからの投稿をお待ちしています！

「すまいるひがしうら」は、発行を始めてから約10年間みなさまに支えられながら、主に社協の活動の報告や地域の福祉情報をお知らせしてきました。このたび、より身近な広報誌となるように、普段読者であるみなさまからの投稿を募集し、この紙面上で紹介していきたいと考えています。

【募集するテーマ】誰かに伝えたい「感動したこと・うれしかったこと」、「町内会や地域の新たな発見」、「最近思うこと」

投稿は、300字以内で、お名前・年齢・住所・電話番号を記入の上、FAXまたはe-mailでお願いします。

FAX：0799-75-2025

e-mail：higashiura@awaji-csw.or.jp

*「すまいるひがしうら」で紹介させていただく際は、お名前は掲載しません。また、趣旨を損なわない範囲内で編集をしたり、取材等を依頼する目的でご連絡させていただく場合があります。



淡路市共同募金委員会からのお知らせ



赤い羽根 募金百貨店

「みんなの気持ちがぐ〜るぐるプロジェクト」

赤い羽根募金百貨店「みんなの気持ちがぐ〜るぐるプロジェクト」は、募金付き商品を企画された参加店舗が、地域のためになる商品をアピールしながら、淡路市の福祉活動を応援する、地域支援につながる新しいカタチの募金です。

7月1日から7月末日まで、合わせて9,016円のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗のみなさま、ありがとうございました。

募金百貨店プロジェクト参加店舗

(株)榎岡石油様(大谷) 旬大正あん様(志筑)
麺屋 ZOE 様(志筑) 一宮オイル旬様(多賀)
HAGI 美容室様(志筑) やき焼亭様(志筑)
カットハウスロング様(佐野)

プロジェクト参加店募集中！



心と体の癒しに！

「自分さがしの森」に来てみませんか？

「自分さがしの森」は、ひきこもりをテーマに、いろんな思いや悩みを抱えた方が出会い、自分らしく過ごせるような居場所づくりを目指しています。

今の自分から一歩踏み出してみようと考えている方、ぜひお気軽にお越しください。

日時：10月1日(金) 10時～14時
場所：プレイパーク冒険の森
(淡路市楠本314)

対象者：ひきこもり状態にある方、家族、支援者

内容：ピザづくり
冒険の森での各種体験など

参加費：500円(ピザ代)

申込み・問い合わせ先：
社協 74-4877 まで



★2か月に1回(偶数月第1金曜日)開催しています。
次回は12月3日(金)、2月4日(金)を予定しています。

「すまいるひがしうら」を音声で聞いてみませんか？

東浦朗読ボランティアグループ「ひとみの会」(会員15名)は、朗読ボランティア養成講座の受講生有志によって平成3年に発足した、ボランティアグループです。

淡路市広報、淡路市議会だより、まるごとじんけん、社協すまいるなどを朗読し、カセットテープやCDに録音をして視覚に障がいのある方や、活字の読みづらい方に貸出を行っています。

この「すまいるひがしうら」も毎月声の広報を発行していただいています。

CDやカセットテープで聞いてみたい!!という方がおられましたら、お気軽に社協までご連絡ください。

また、「ひとみの会」では、会員も随時募集中です。初心者の方も大歓迎です。
連絡先：淡路市社協地域支えあいセンターひがしうら
(電話 74-4877)



ひまわりだより

ひまわり作業所

うれしいできごと！

7月のある日、職員が車いすを利用するメンバーをサンリッチ(サンシャインホール内)に迎えに行ったときのことで。リフト車に乗り込み、車いすのタイヤをロックしていると、小学生2名が「サンリッチの旗が立っていたから来た」と声をかけてくれました。今年の春に交流をした浦小学校の3年生(現4年生)の児童でした。車いすを利用するメンバーがどのように車に乗るのか興味深そうに見ていました。



「車いすを固定して、リモコンのボタンを押すと、リフトが上がって車に乗れるんやで。リモコン押ししてみる？」と言うと、小学生から

「うん」と元気な返事。

「すごい！ちゃんと乗った！車いす大変なんやあ」と驚いた様子でした。

子どもたちに、車いすのままで車にも乗れるし、移動もできることを伝えました。車いすを利用するメンバーは、子どもたちに「ありがとう」と、お礼を言いました。

ほんの少しの時間でしたが、浦小学校との交流があったからこそ、このようなやり取りができたのだと思うとうれしかったです。

メンバーのことや、ひまわり作業所のこと、わいわいサンリッチのことを知ってもらったり、こちら子どもたちのことを知ることができ、お互いの理解を深め合う意義のある交流の機会だったと改めて感じました。

今後も、このような交流を続け、次の世代、また次の世代とつながっていくことができるよう活動をしていきたいと思えます。



男性料理クラブ「三ツ星」

5月・6月は緊急事態宣言の発出により、開催できませんでしたが、7月に久々の顔合わせの機会となりました。「久しぶり。どないしよったん？元気にしとった？」と、声をかけ合いながら、笑顔の再会となりました。今回も調理はできませんでしたが近況報告と、元お好み屋さんに学ぶ「外はカリッ、中はフワッ」のフライパンで焼きたこ焼きの作り方についていくつかのポイントを教えてもらいました。「へえ〜。なるほど。勉強になった」「早速、家で作ってみるわ」と、和やかな雰囲気でした。宣言中は、散歩や野菜づくり、電話でのやりとりなど、工夫して過ごしていたけど、やっぱり人と



会って話をするのは大事だし、元気になると話されていたのが印象的でした。

「いきいき家族会」のご案内

精神障害を抱える家族が、地域から孤立してひとりで悩むことなく共に生きる地域社会を目的に結成しました。悩んでいるのはあなた一人ではありません。会に参加し、一緒に励まし合い勉強しながら取り組んでいきませんか。

日時：令和3年9月21日(火)
13:30～15:30

場所：田井会館(淡路市志筑1600-1)

対象者：原則、ご本人かご家族が淡路市内在住の方

参加費：会員の場合は、年間2,000円

内容：一ヶ月に一回の定例会(原則毎月第3火曜日)で学習会や親睦をはかる

今後の予定：10月19日、11月16日、
12月21日

参加の希望のある方は、
淡路市役所地域福祉課 TEL64-2510 まで。

